



# 放虎原小だより

令和7年1月31日  
No.17  
文責 校長 福永琢也

## おもいやり ゆめ げんき

### ☆具体的な姿となってきました。

昨年度より行っています校舎の「長寿命化工事」年末頃より、カバーが取られ、校舎の姿を見ることができるようになりました。最近、上の階から見下ろすと、教室の中まで見ることができ、内装等きれいな様子がよく分かります。

現段階では、2月15、16日に物品の移動を行い、翌日から使用を開始する予定です。前の週には、低学年の下校時刻を変更したりと保護者の皆様にもご迷惑をおかけいたしますが、ご理解をよろしくお願いいたします。

併せて、保護者の皆様にも直後の授業参観でご覧いただけるように考えていますので、こちらにも多数のご参観をお願いいたします。なお、今後は次年度いっぱい、仮設校舎の解体工事が行われ、もとの放虎原小学校に戻るのは2学期以降となります。

### ☆3回目の訪問

桜が原中学校における1学期の富の原小との交流会、2学期の部活体験に続き、今回3回目の訪問となる授業体験に出かけました。今回は、1組…国語、2組…数学、3組…美術、4組…社会、5組…理科と各学級で中学校の教室に入り、中学校の先生から入学後の授業体験をしていただきました。どの教科も子どもたちの興味を引く内容を準備していただき、楽しく学習に参加していました。また3回目の訪問ということもあり、中学校の先輩や校舎にも慣れた様子で、子どもたちの心も入学式に向かっていることを実感しました。今後は学用品等の準備も進み、進学のがちがより高まっていくでしょう。



### ☆集会活動

1月23日に「給食集会」、1月30日に「委員会紹介集会」を行いました。「給食集会」では、給食委員会の子どもたちによる劇「とらたろう」と片付けや残菜の表彰が行われました。「とらたろう」の劇では、バランスよく食べることのよさを、桃太郎の筋を使い、面白おかしく紹介してくれました。何週間も前から昼休みなども使い練習していただけあり、とても上手に演じていました。意外だったのが、低学年の反応です。ステージに誰かが立つと正に笑いの渦が起きて、台詞が聞き取れないほどでした。コロナ禍で子どもたちが演じる劇を見ること自体が初めてであり、当然の反応かと後で気づきました。「委員会紹介集会」は、各委員会の活動の紹介を配信する形で実施しました。こちらも次年度に向かって進んでいきます。

